

2021年4月14日

各位

株式会社ゼンシン

株式会社ゼンシンの運営する放課後等デイサービス「アバンツアーレスポーツ」のアンバサダーに、 元サッカー日本代表の平山相太氏が就任

株式会社ゼンシン（代表取締役社長：前田 忠嗣／以下、ゼンシン）は、このたび、元サッカー日本代表の平山相太氏と、ゼンシンが運営する放課後等デイサービス事業「アバンツアーレスポーツ」（以下、アバンツアーレスポーツ）において、アンバサダー契約を締結しました。

ゼンシンは、2030 ゼンシン夢ビジョン「いきいきと仕事をしながら自社と業界に革命を起こす！」の実現にむけて、中長期経営計画「Dreams come true ～小さな輪から大きな和へ。ワクワクの2030年へ！」の1stSTEPである、3か年計画を今年スタートさせました。2030 ゼンシン夢ビジョンを実現するため、成長を支える経営基盤の強化などに取り組み、さらなる成長に挑戦しています。

その中でゼンシンは、アバンツアーレスポーツで行っている独自の「サッカー療育」を深化するため、同社顧問で東北大学名誉教授の本郷一夫氏監修のもと、「障がい児の運動発達と社会性発達の相関に関する研究」（以下、研究）を行っております。

平山相太氏は、プロサッカー選手を引退後、サッカーの指導者を目指しているところ、ゼンシンの取組みに共感いただき、アンバサダーに就任することになりました。今後、研究への協力や、アバンツアーレスポーツの広報活動・事業展開への協力・助言・監修を行っていただきます。

平山相太氏の協力のもと、アバンツアーレスポーツのサービスの質をさらに高め、障がい児が安全・安心にサッカーができ、自らQOLを追求できるよう自主性や社会性を育むご支援をさせていただきます。

なお、研究の成果は、2021年秋に行われる日本発達心理学会にて発表を行う予定です。

ゼンシンのフランチャイズ等で「サッカー療育」を利用しながら、研究にご協力をいただける放課後等デイサービス事業者を募集しております。ご興味のある方は、下記へお問い合わせください。



アバンツアーレスポーツアンバサダー
平山 相太

【アンバサダープロフィール】

2001年に長崎県立国見高校に進学し、サッカー部に入部。1年時より主力として活躍。第82回全国高校サッカー選手権で優勝し、大会史上初となる2年連続得点王に輝く。アテネオリンピックアジア最終予選では、高校生としては唯一の日本代表に選出。プロには行かず、筑波大学に進学。ワールドユースをきっかけに休学し、オランダ1部リーグでプレー。

オランダ1部リーグ・ヘラクレス・アルメロ→FC東京→ベガルタ仙台のプロキャリアを積む。怪我のため、ベガルタ仙台を最後に、プロを引退。

引退後は仙台大学に進学し、プロの監督を目指し勉強中。

[受賞歴]

全国高校サッカー選手権大会 得点王（2002年・7得点、2003年・9得点）
ベスト・ヤング・プレーヤー・オブ・ワールドカップ 2006